

公 表 日

令和 3年 6月30日

随意契約結果及び契約の内容

工事の名称	令和3年度下釜ダムコンジットゲート油圧シリンダー他修繕工事
工事概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川ダム統合管理事務所長 中村 星剛 福岡県久留米市高野1-2-2
契約年月日	令和 3年 6月30日
契約業者名	(株) I H I インフラ建設
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区高砂1-11-3
契 約 金 額	57,200,000円(税込み)
予 定 価 格	58,267,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
工 事 場 所	熊本県阿蘇郡小国町大字黒淵5827-3
工 種 区 分	機械設備工事
工事期間(自)	令和 3年 7月 1日
工事期間(至)	令和 4年 3月10日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Koji/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び工事名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

随意契約理由書

1. 工事名 令和3年度下笠ダムコンジットゲート油圧シリンダー他修繕工事
2. 施工場所 熊本県阿蘇郡小国町大字黒淵5827-3
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区高砂1-11-3
会社名：株式会社 IHI インフラ建設九州支店
電 話：092-523-5550
4. 随意契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第3号
5. 当該業務の目的・内容及び随意契約に付する理由

- 1) 当該工事の目的

本工事は、九州地方整備局筑後川ダム統合管理事務所が管理する下笠ダムのコンジットゲートの主ゲート設備及び予備ゲート設備が経年劣化しているため、修繕を行うものである。

- 2) 工事の内容

本工事は、設備の「機能・性能」を「維持・回復」させるものであるが、単に機器の修繕・整備を行うものだけでなく、修繕・整備後に不具合が生じた際の原因究明や対策立案等を含むものである。

- 3) 随意契約に付する理由

本工事を実施にあたっては、当該設備の機能を発揮するために必要な「機能・性能」を定めた仕様書等に基づき、設計・製作・修繕・整備を行うにあたり、工事契約の受注者（以下「受注者等」という。）が独自に管理保有している技術（以下「ノウハウ」という。）が必要である。また、ダム用水門設備は、設備全体が各メーカーのノウハウによりシステム構成されており、ダム用水門設備のうち一部の機器を修繕する場合でもシステム全体の熟知が必要である。

株式会社 IHI インフラ建設九州支店は、設計、製作、アフターサービス及び部品の供給体制が確立しているとともに、受注者等のノウハウを有しシステム全体を熟知していると判断できる。

以上のことから、本工事を履行するために必要な要件を具備している機関として株式会社 IHI インフラ建設九州支店を特定し、「公共調達適正化について」（平成18年8月25日付け財計第2017号）及び「参加者の有無を確認する公募手続」（平成18年9月28日付け国官会第935号）に基づき、株式会社 IHI インフラ建設九州支店以外の参加者の有無を確認するための公募手続を行ったところ、他者から本工事への参加意思を表明する書類は提出されなかったことから、株式会社 IHI インフラ建設九州支店が本工事を履行できる唯一の機関と判断し、当該業者との随意契約手続に移行するものである。

よって、本工事については、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号により、上記業者と随意契約を締結するものである。

(随意契約理由書作成者)

管理課長